

吹奏楽を愛するひたちなか市内小中学生の活動の受け皿構築と支援事業のお知らせ

【事業の趣旨】

コロナ禍、教員の働き方改革もあり、市内181名の小学生の吹奏楽の練習、発表の場が昨年全てなくなった。長年子どもたちの情操教育にも役立つ吹奏楽部活動をプライベートの時間を使いながら担当してきた教員の皆さん方にも尊敬の念が堪えない。校長会の要望で共に受け皿団体を探してきたが、練習場所、楽器、発表機会確保の大きな壁があり思うように進まないのが現実である。中学校部活動の民間移行時期も近づきつつある今、基金が広く団体を募集しその活動を支援することが、大好きな吹奏楽に親しむ場、学びの場、多年齢交流の場などの選択肢が増えると考えます。

【応募詳細】

委託先対象団体 基準

- ①ひたちなか市の小中学生の吹奏楽を愛し、入団を希望する者を受け入れ活動している(又は具体的に予定している団体)
- ②活動日は月3回以上、発表機会は年4回以上を実施又は計画であること。(学びの場の量)
- ③コンクール偏重ではなく親、学校、指導者が協力し豊かな学びの場であること。(学びの場の質)
- ④基金の事業趣旨に合っているか、過去の実績なども考慮に入れて総合的に判断する。

募集期間:令和7年4月7日～4月21日まで *5月中旬に委託候補決定先に連絡いたします。

募集方法:KIDS基金HP、チラシに趣旨、事業内容、応募要項を載せ公募する。

委託先選出方法:学校関係者、基金役員など数名の選考委員を理事会で選任し、選考委員が1団体以上3団体までを選出(2025年度は検証の意味も含め3団体までとする)

委託支援金:1団体/10万円～50万円*総事業費/年100万円

指導者人件費補助 楽器保管設備などの補助 演奏会場所代補助

中学校部活動移行補助

希望する団体は応募要項をもとに基金メールアドレスk.k@kawasaki-kids.jpに送付をお願いします。電話対応希望も合わせてこのアドレスにお問い合わせ下さい。

令和7年4月7日